

答弁書第五十八号

内閣参甲第五六号

昭和二十三年四月二十二日

内閣総理大臣 芦田

均

参議院議長 松平恒雄殿

参議院議員板野勝次君提出輸入食糧價格に関する質問に対し別紙答弁書を送付する。

昭和廿多年五月壹日

參議院議員板野勝次君提出輸入食糧價格に関する質問に対する答弁書

一、現在食糧の輸入代價は我國よりの輸出により獲得されたドル貨によつて支拂われているのではなく、輸入食糧は全て米國陸軍省の占領地救濟費によつて購入せられているのであつて我國は實質上食糧のクレデットの供與をうけているということが出来る。米國の輸入食糧が無償であるといふのは右のようない意味であつて、その決済はなお將來に残された問題である。

二、現狀において我國の通貨と外國の通貨との間には爲替レートが定まつておらず、從つて総ての輸入物資について、それが占領地救濟費によつて購入されたか、輸出によつて獲得したドル貨を以て購入されたかを問わず、全て國內の生産者價格を基準として貿易資金特別会計より、一元的に物資特別会計、國内の配給機關等に賣却されている主要食糧についても同様に食糧管理特別会計より貿易資金特別会計に支拂をなしているので、輸入食糧を無償で配給し得ないのである。

三、輸入食糧の各種別の現行消費者價格及び食糧管理局渡値段は左の通りである。

種

別

量

目

食糧管
理局の
賣渡價格消費者價格(一)
(平均) 内價格

正味一〇〇匁

一三九九二〇 円

八五七四一

九四・四〇

九三七五五

一〇三六〇

五八〇〇〇

一二七〇〇

五七七五〇

一二六・五〇

五七五〇〇

一二六・〇〇

五五七・五三

一一一・五〇

五七八・五三

一一一・五〇

一二四八・八三

一二五・五〇

一二〇九・一八三

一一九・八〇

一二〇五・八三

一一一・二〇

一〇四四・八三

一一五・一〇

九二一八・三三

九七・九〇

九四・三〇

九七・九〇

"

"

"

"

"

"

"

"

量

目

食糧管
理局の
賣渡價格消費者價格(一)
(平均) 内價格

白

大

小

輸入原麦を原料とする

押挽丸

割

正味五〇匁

正味一〇〇匁

正味一〇〇匁

正味一〇〇匁

正味一〇〇匁

正味一〇〇匁

正味一〇〇匁

正味一〇〇匁

正味一〇〇匁

正味一〇〇匁

玄

も

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

い

精砂輸入

精砂輸入

粗糖(糖)輸入

粗糖(糖)輸入

正味五〇斤入

正味一〇〇斤入

包装込み

消費者價格より一ボン
及一食分につき六十二
錢四厘を差引いた額

六二一・〇〇
一三八・一〇〇
一一三〇・一〇〇
一一四三・三〇

昭和二十二年十二月一日物價廳告示第一號
二三年一月二号及び昭和第二月三日通牒の額号附
糧管食管局第三二七〇

一三四・四〇

一四六・〇〇